

川瀬

旅と郷愁の風景

Travel and nostalgic landscape

巴水

2022

9.30 | 金 | - 11.6 | 日 |

旅情詩人と呼ばれた木版画家



左：《馬込の月》(部分)東京二十景 1930(昭和5)年 右：《芝増上寺》(部分)東京二十景 1925(大正14)年 いずれも渡邊木版美術画舗蔵

鹿児島市立美術館

〒892-0853 鹿児島市城山町4-36
Tel.099-224-3400
<https://www.city.kagoshima.lg.jp/artmuseum/>



開館時間 9:30～18:00(入館は17:30まで)

休館日 10/3(月)、11(火)、17(月)、24(月)

観覧料 一般1,000円(700円)、高大生800円(500円)、小中生600円(300円)

※()内は前売料金及び20名以上の団体料金。年間パスポートまたは障害者手帳提示者は同料金で観覧できます。

※所蔵品展も観覧できます。

前売券取扱所 | ファミリーマート(e+イープラス) <https://eplus.jp/>、ローソン(ローソンチケット(Lコード85276))、セブンイレブン(チケットぴあ(Pコード686-178))
南日本新聞販売所、鹿児島市内プレイガイド(山形屋・生協コープかごしま各店舗・川商ホール(鹿児島市民文化ホール)・各画材店)

主催：鹿児島市立美術館、南日本新聞社、MBC南日本放送 特別協力：渡邊木版美術画舗 資料提供：大田区立郷土博物館 企画協力：ステップ・イースト 助成：一般財団法人自治総合センター

※新型コロナウイルス感染症の状況により、会期等変更する場合がございます。最新の情報は美術館ホームページをご確認ください。

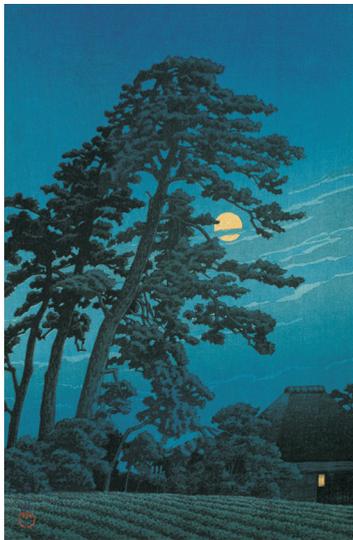


川瀬

旅と郷愁の風景

Travel and nostalgic landscape

巴水



1.《馬込の月》東京二十景 1930 (昭和5)年



2.《鹿兒島桜しま》日本風景選集 1922 (大正11)年



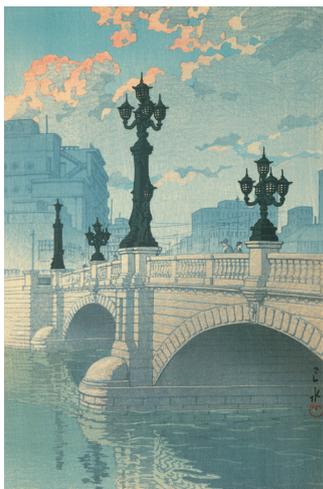
3.《西伊豆木鳥》1937 (昭和12)年6月



4.《芝増上寺》東京二十景 1925 (大正14)年



5.《月嶋の渡舟場》東京十二ヶ月 1921 (大正10)年10月



6.《日本橋(夜明)》東海道風景選集 1940 (昭和15)年
※作品図版はすべて渡邊木版美術画館蔵

「朝、夕、夜、水、雲などに取材した静的な世界を私は愛する」川瀬巴水

大正から昭和にかけて活躍した木版画家・川瀬巴水(1883-1957)。近代化の波が押し寄せ、街や風景がめまぐるしく変貌していく時代、日本各地を旅し出会った風景を生涯描き続け、「旅情詩人」と呼ばれました。季節や天候、時の移ろいと共にある表情豊かな作品世界は、今なお国内外で愛されています。巴水の制作を支えたのが、浮世絵にかわる新時代の木版画「新版画」を推進した、版元の渡邊庄三郎でした。当時衰退しつつあった職人との協働による高度な伝統技術を継承しながら、新しい色彩感覚や表現を取り入れ、二人は海外にも通用する木版芸術をめざしました。

本展は初期から晩年までの作品から、代表的なシリーズ(連作)を中心に構成しています。巴水の画業をたどりながら、その魅力を存分に味わえる機会となるでしょう。また、彼が鹿兒島を旅し描いた作品や、同じく渡邊庄三郎のもとで新版画を制作した郷土作家・橋口五葉の作品をあわせて紹介し、鹿兒島とのつながりにも注目します。懐かしくも新しい、心に沁みる風景美をめぐる旅をお楽しみください。

！ スティーブ・ジョブズも魅了した新版画

アップル・コンピュータの共同創業者スティーブ・ジョブズは、川瀬巴水や橋口五葉などの新版画を愛好し、特に巴水はお気に入りの作家でした。展覧会では、ジョブズが購入した中にあった同様の作品(図版3、7など)についてもご紹介いたします。



7.橋口五葉《髪梳ける女》1920 (大正9)年3月



川瀬巴水 1939 (昭和14)年7月
大田区立郷土博物館蔵

関連イベント

記念講演会

「巴水版画の魅力」※要申込・無料

講師 若切信一郎氏
(本展監修、美術史家・國學院大学大学院講師)
日時 10月16日(日) 14:00-15:30
会場 講堂 当館地下1階
対象 どなたでも
定員 60人(事前申込制)

記念ワークショップ

多色摺り風デザインに挑戦！※要申込・有料

講師 横手順子 junko1129氏
(貼り絵・消しゴムはんこ作家)
日時 10月22日(土) ①10:00-11:30 ②14:00-15:30
会場 市民アトリエ(1) 当館地下1階
対象 ①小学4-6年生(保護者1人付添可) ②中学生以上
定員 各10人(事前申込制)

担当学芸員によるスライドトーク

作品解説会 ※申込不要・無料

日時 10月8日(土)、10月15日(土)、10月29日(土)
各日 14:00-15:00
会場 市民アトリエ(1) 当館地下1階
対象 どなたでも
定員 32人
(当日13:00より整理券を配布、定員になり次第配布終了)

※各イベントの詳細や申込方法は当館ホームページをご確認ください。
※定員を超えた際は抽選となります。



鹿児島市立美術館

〒892-0853 鹿児島市城山町4-36 Tel.099-224-3400
https://www.city.kagoshima.lg.jp/artmuseum/

交通アクセス

- 市電「朝日通」、バス「金生町」下車徒歩5分
- カゴシマンティビューバス「西郷銅像前」下車徒歩1分
- 鹿児島北インターより車で20分
- JR 鹿児島中央駅より車で10分

駐車場案内

※駐車可能台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

- 美術館駐車場 普通車6台(美術館正面に向かって右側の道路沿い)
- 共用駐車場(メルヘン館隣)
普通車31台、大型バス3台(マイクロバス7台)
(無料、利用時間9:30~18:00、バスは要予約)
※駐車券を美術館1F総合案内へお持ちください。
- 周辺駐車場
・鹿児島市役所みなと大通り別館駐車場
(無料、平日8:30~19:00、土日祝9:00~19:00)
※駐車券を美術館1F総合案内へお持ちください。
・美術館周辺民間駐車場(有料、マップ参照)
・近隣施設駐車場(無料)/黎明館、近代文学館・メルヘン館
※美術館駐車場が満車の場合に限り、長時間の駐車をお控えください。
各施設の都合によりご利用いただけない場合があります。

※会場内の室温と明るさは、作品の保存に適した値まで下げています。ご理解のうえ体温調節ができる服装でのご来館をお勧めします。



新型コロナウイルス感染症拡大防止対策へのご協力をお願い

本展覧会では、マスク着用など咳エチケットの励行や入館時の手指消毒をはじめ、新型コロナウイルス感染症拡大防止策をとっております。ご来館の際は、ご協力をお願いいたします。

※最新の情報は当館ホームページをご確認ください。

同時開催

秋の所蔵作品展

9月27日(火)~12月11日(日)

※「川瀬巴水」展開催中は同展の観覧券でご覧いただけます。

ミニ特集 版画のいろは

川瀬巴水 旅と郷愁の風景

観覧割引券 本券持参の場合、当日料金より 100円割引

※2名様まで有効。他の割引との併用は不可。